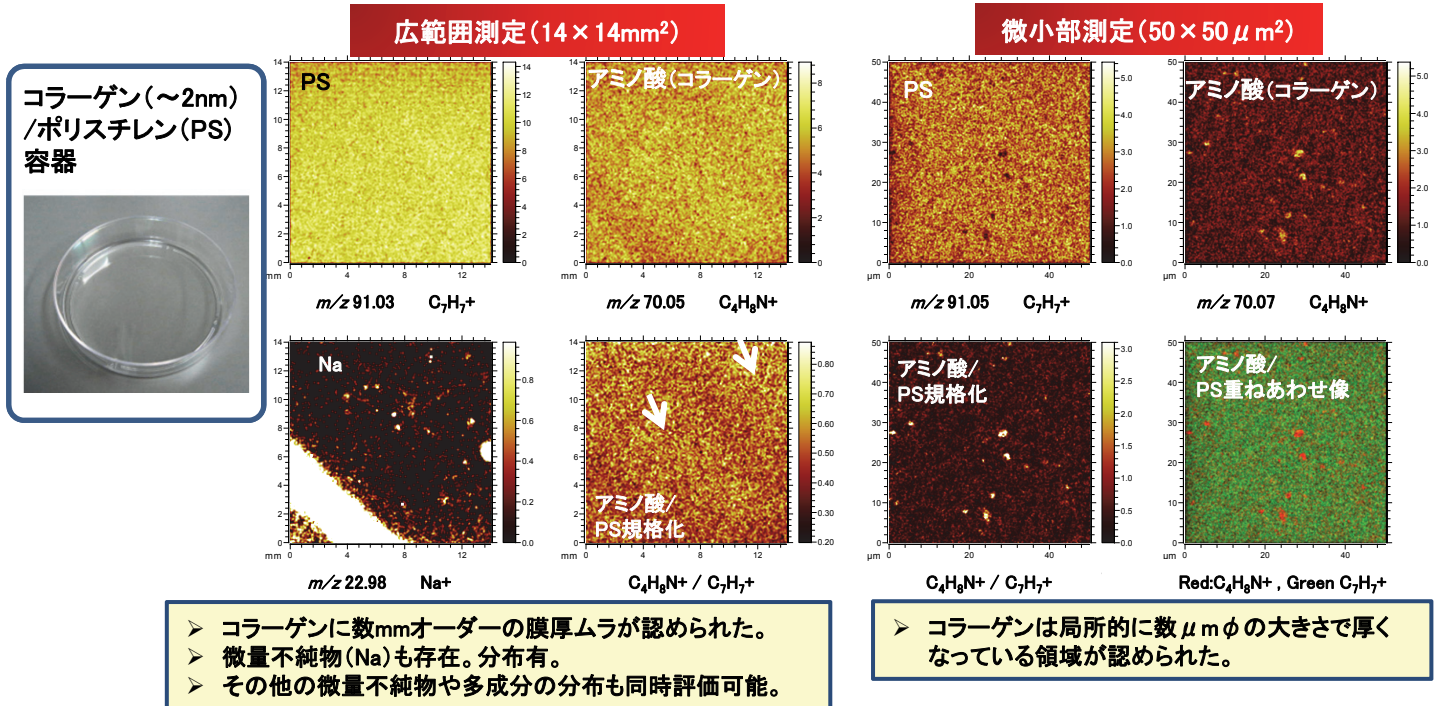


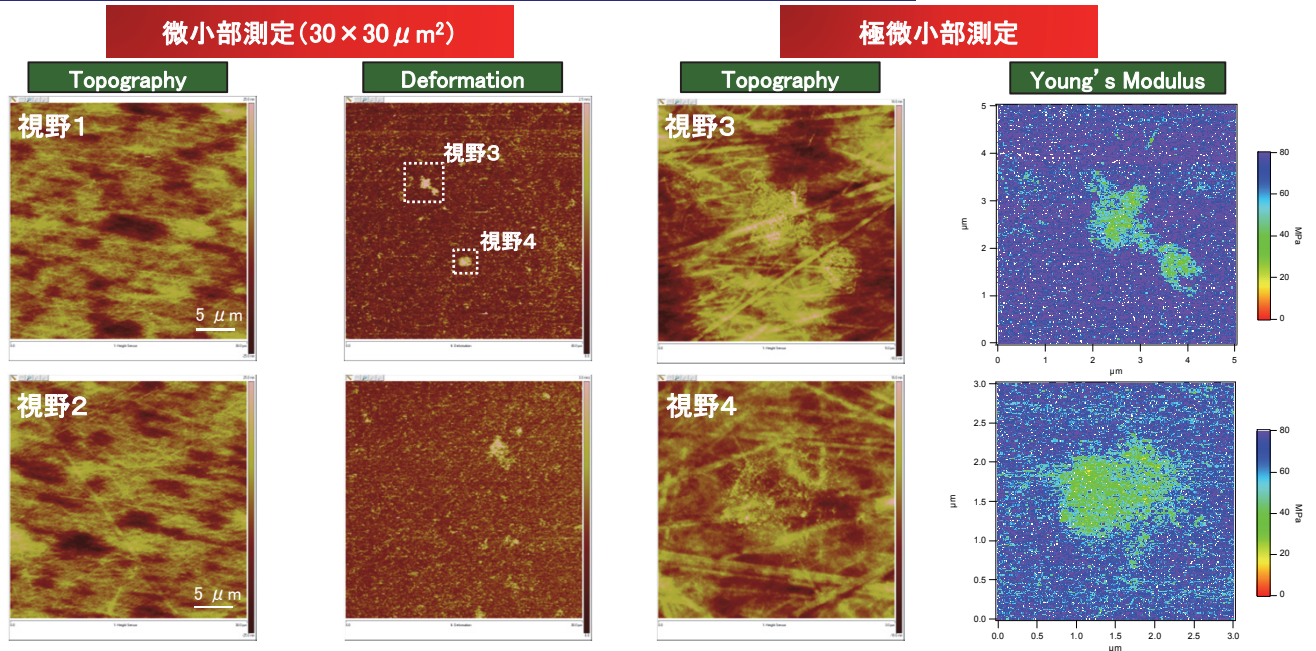
# 足場材 (コラーゲン) の膜厚、物性分布評価

足場材の状態は細胞培養の効率に大きく影響すると考えられており、その膜厚や物性の面内均一性を評価することは大変重要である。TOF-SIMS、水中AFMを用いることで、足場材 (コラーゲン) の面内均一性を評価することができる。

## コラーゲンディッシュの組成分布評価 (TOF-SIMS)



## コラーゲンディッシュの水中における弾性率分布評価 (水中AFM)



- 水中AFMにより、水中や培地中におけるコラーゲンの局所的な厚みムラ、弾性率分布の評価が可能。
- 数 μm φ で局所的に厚くなっている箇所が散見されており、厚い箇所では弾性率が低下している様子が観察された。

➔ 組成と形状、物性評価を組み合わせ、不均一部を総合的に評価することが可能である。